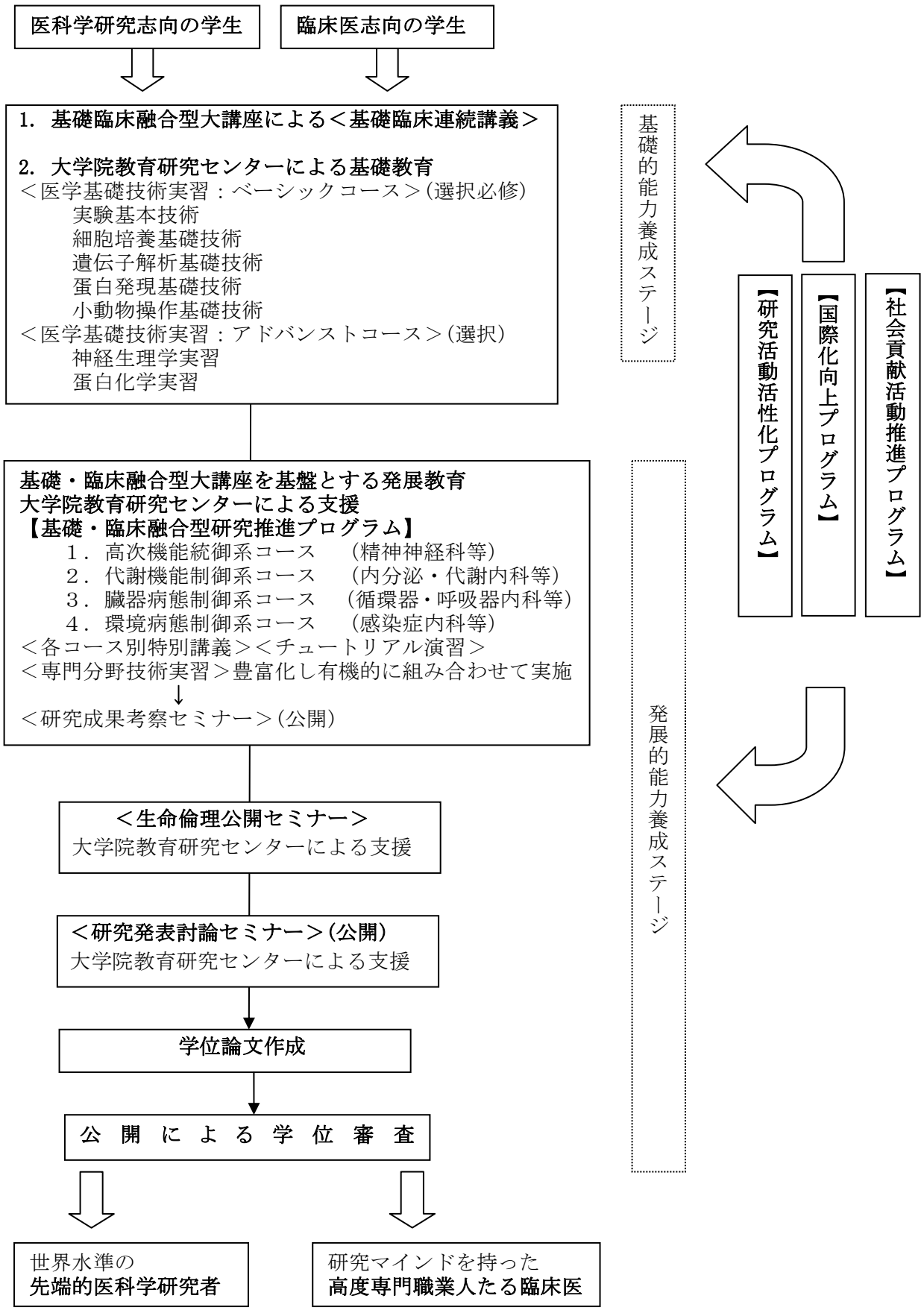


## 教育プログラムの概要及び採択理由

機 関 名	群馬大学	申請分野(系)	医療系
教育プログラムの名称	先進的医学系大学院教育の拡充・展開と実践 (大学院教育研究センターを核とする課程制大学院の実質化と高度化)		
主たる研究科・専攻名	医学系研究科医科学専攻		
(他の大学と共同申請する場合の大学名、研究科専攻名)			
取組実施担当者	(代表者) 高田 邦昭		
<p><b>[教育プログラムの概要]</b></p> <p>(1) 本事業の位置付け</p> <p>群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻は、「科学(Science)、倫理(Ethics)、技能(Skill)の探求とそれらの統合による医学研究・教育の推進と医学・医療をリードする人材育成」の理念・目標を実践するために、従来の講座内に閉じこもったいわゆる「徒弟制」の大学院から課程制大学院を指向し、さらに基礎・臨床融合型の大講座制へと再編・改組し、広い視野で医学・医療を俯瞰かつ実践し社会のニーズに対応できる人材育成を目指してきた。このような改革による人材育成を確実にするために、「大学院教育研究センター」を設置し、専用実習室を設けるとともに、6名の専任助手を配置して課程制大学院の実質化を開始した。平成17～18年度には、「魅力ある大学院教育」イニシアティブにより、「大学院医学教育の双方向型展開と実践」プログラムを実施し、大学院教育研究センターに専任の講師を配置して大学院教育の基盤部分についての整備を行った。本プログラムは、この基盤のもとで大学院基礎教育を受けた大学院生に、さらに多様かつ組織化された大学院コースを提供し、高度な医科学とそれに裏付けられた技能を修得した人材育成を図るものであり、世界水準の医科学研究者や高度専門職業人たる臨床医養成のための大学院課程構築を目指すものである。</p> <p>(2) 教育プログラムの内容</p> <p>社会のニーズに適合した大学院教育を行うことにより、高度な研究を立案推進し国際的に活躍できる医科学研究者や、倫理観と科学に裏付けられた高度な技能を有する臨床医の養成を体系的におこなうために、<u>基礎・臨床融合型大講座制及び大学院教育研究センター(8名の専任の講師・助教)を基盤とし以下のプログラムを実施する。</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「研究活動活性化プログラム」: 大学院教育研究センターが中心となり初年次の基礎教育をおこなう。2年次以降には、優秀な研究プロジェクトを支援(初年次生の参加、研究費支援)するとともに、大学院生主体のセミナーやシンポジウム開催を積極的に支援し、研究活動活性化や自立的な研究能力の育成をはかる。</li> <li>2. 「国際化向上プログラム」: 教員・大学院生の海外派遣・交流により大学院生の国際活動を支援する。</li> <li>3. 「社会貢献活動推進プログラム」: 大学院生主体の社会貢献活動を推進する。</li> <li>4. 「基礎・臨床融合型研究推進プログラム」: 基礎・臨床融合型大講座を基盤とする4つの研究推進コースを開設する。基礎教育を終えた大学院生に研究プロジェクトを提出させ、基礎系・臨床系の複数教員からなる基礎・臨床融合型大講座支援チームと大学院教育研究センターによるサポートのもとにプロジェクトを遂行する。このような課程により、<u>効率的・体系的に、1) 世界水準の先端的医科学研究を推進する能力を身につけた研究者や、2) 先端的な医療の場である大学病院と連携した大学院においてこそ修得可能な高度臨床技能と研究マインドを持った臨床医の育成を目指す。</u></li> </ol>			

履修プロセスの概念図（履修指導及び研究指導のプロセスについて全体像と特徴がわかるように図示してください。）

群馬大学大学院医学系研究科医科学専攻履修のモデルプロセス



<採択理由>

大学院教育の更なる実質化に向けて、基礎と臨床の講座を融合した大講座制をとり、大学院教育研究センターを活用するなど、これまでの実績を基盤とし、臨床に根ざした基礎研究を行おうとする体系的な教育課程が編成されており、医学基礎技術実習科目などを通じて、他大学、留学生等の多様な大学院生に対応した指導体制が構築されており一層の実質化を目指している。

教育プログラムも「世界水準の医科学研究者、臨床能力を持つ医療人」の育成という人材養成目的にマッチしたものであり、大学病院との連携による4つの研究コースからなる「基礎・臨床融合型研究推進プログラム」など、実践的なプログラムが計画されており、評価できるが、実施に向けては融合連携の実効性を高めるため、運営体制等も含め、更なる工夫が望まれる。